

「Yahoo!ブックストア」、EPUB 3対応のブラウザビューアーを追加 デバイス、OSを選ばずオープンに電子書籍を利用できる環境を実現

2012年7月2日

ヤフー株式会社

「Yahoo!ブックストア」、EPUB 3対応のブラウザビューアーを追加 デバイス、OSを選ばずオープンに電子書籍を利用できる環境を実現

「Yahoo!ブックストア」のアドレス：<http://bookstore.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、同社が運営するEPUB（イーパブ）を採用した総合電子書籍サービス「Yahoo!ブックストア」に、HTML5対応のWEBブラウザをベースとしたブラウザビューアーシステムを追加しました。この新ビューアーの導入により、iPhone、iPad、Andoroidなどのスマートデバイスから各種PCまで、端末やOSに制限されない横断的な利用をご提供できることになりました。また、最新の国際基準であるEPUB 3に対応し、小説などのテキストデータの縦書き表示が可能になりました。

合わせて「Yahoo!ブックストア」のトップページをはじめサイトページを大幅改修します。デザイン面において各コンテンツの画像を大きくし、内容をわかりやすくしたほか、新たに「私の本棚」という機能を追加、自分が購入した商品はクラウド書庫として整理・管理ができるようになりました。

今回の機能追加により、利用者はWEBブラウザの標準環境だけで、いつでもPCやスマートデバイスの容量を気にせずにストリーミングで電子書籍をお楽しみ頂くことができます。他社の電子書籍専用端末であっても、ブラウザ環境が合致すれば利用可能です。また、従来からのアプリケーションビューアーについても、これまで通り使用していただけるため、長時間オフラインの場合や、購入したファイルを保存したい場合などは、ビューアーを使い分けることで、便利にサービスをご利用頂くことができます。

ブラウザビューアーの導入に際しては、「Yahoo!ブックストア」が培ってきた配信システム、

DRM、透かし技術に加え、コアエンジンの部分に株式会社バイジャーが提供する“BinB”のライブラリを導入しています。今後も同社との連携を強化し、ドットブック（.book）などさまざまなフォーマットからのスピーディなEPUB 3変換環境を整え、出版社の電子書籍化支援を強化していく予定です。（※）

「Yahoo!ブックストア」は、2011年11月に「Yahoo!コミック」をリニューアルして新たに総合電子書籍サービスとしてスタートしました。専用端末にとらわれず、あらゆるデバイスで電子書籍のコンテンツを提供するというコンセプトのもと、Yahoo! JAPAN IDさえあれば一度購入したコンテンツを自分の好きな端末で管理・利用できる仕様を強みに掲げ、品揃えの充実や大型コンテンツとのタイアップ企画の展開などを積極的に行い、魅力的なサービスの構築につとめています。

【「Yahoo!ブックストア」概要】

公開：2011年11月1日

商品点数：約5万冊

取扱ジャンル：コミック、小説、実用書、写真集、絵本、雑誌（ジャンルについては順次追加予定）

対応OS：Windows、Android、iOS

規格：EPUB

配信形式：ストリーミング、ダウンロード

販売形式：都度課金（単品、複数セット、定期購読）、月額セット販売

価格帯：単品販売 約300円～、月額セット販売 約500円～

<利用者からみた「Yahoo!ブックストア」>

- 国内大手出版社との提携による豊富な人気作品の配信
- ダウンロード型の作品は閲覧期限なし
- パソコン（Windows）などあらゆる端末への対応（Mac、Android、iPhone、iPadなどは順次対応予定）
- Yahoo! JAPAN IDのログインによる複数端末での閲覧
- 約770万人のYahoo!プレミアム会員に向けた閲覧料金の無料化、割引、Yahoo!ポイントの還元などによるキャンペーンを展開
- 「Yahoo!ボックス」や他社と連動したクラウド書庫の実現（順次対応予定）

<コンテンツパートナーに対する施策>

- 「Yahoo!ショッピング」「Yahoo!映画」「Yahoo!ゲーム」「Yahoo! Mobage」「GyaO!」などYahoo! JAPANの豊富なサービスと連動した強力なプロモーションにより原作書籍からの派生ビジネスを強力に支援
- 販売価格や期間を自由に設定可能
- Yahoo! JAPAN IDやYahoo!ウォレットによる機能連携、検索連携も可能
- EPUBフォーマットの商用利用実績によるコンサルティング

※.BOOK／ドットブック、BinBは、株式会社バイジャーの登録商標です。

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4984万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年5月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。